

神経内科を8月より標榜しました。

神経内科では、脳や脊髄、末梢神経系、筋などに起こる疾患診療の対象にしています。

<主な疾患>

【脳・脊髄・脳血管障害】脳梗塞、一過性脳虚血発作など

【神経変性疾患】パーキンソン病、パーキンソン症候群、多系統変性症、
脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症など

【種々の認知症】アルツハイマー病、前頭側頭型認知症、レビー小体型認知症など

【本態性振戦症】【てんかん】【多発性硬化症】【髄膜炎】【脊髄炎】

【末梢神経の疾患】三叉神経痛、顔面神経麻痺、ギラン・バレー症候群、神経根症
その他の末梢神経障害

【神経筋接合部の疾患】重症筋無力症

【筋の疾患】こむら返り、筋けいれん、筋炎、筋ジストロフィー症

神経内科医師の紹介コーナ



宮下 孟士 主任部長
(脳血管内科)



山下 真理子 部長
(神経内科全般)
2009年7月着任

次のような症状があれば、神経内科の受診をお勧めします

- ・運動障害（手足に力が入らない、字が書きにくい、顔が動かない、嚥下しにくい）
- ・歩行困難（歩きにくい、よく転倒する、足が前に出にくい）
- ・感覚障害（しびれ、感覚がにぶい）
- ・言語や構音の障害（言葉が出てこない、呂律が回らない）
- ・不随意運動やけいれん（手足のふるえ、顔の筋肉がピクピクする）
- ・意識障害、けいれん発作
- ・認知障害（物忘れなど）
- ・頭痛、めまいなど

* 不眠症・不安症・抑うつ状態・ストレス・心身症などは、精神神経科か心療内科の診療対象となります。

救急紹介患者受け入れ時間：9時～15時

地域医療連携室 連絡先 Tel：072-754-6379 fax：072-754-6380